

【件名】

当地危険レベルの引き上げ及び出国支援について（3月5日）

【ポイント】

- 本日の外務省海外安全ホームページからのメールのとおり、中東情勢の緊張を受け、バーレーンについても危険レベル3（渡航中止勧告）に引き上げとなりました。
- また、併せて発出された報道発表、国際空港の閉鎖や近隣国空港のフライトチケット入手が困難な状況が続いていることから、日本政府は、バーレーンに滞在する邦人で希望される方々を対象に、空港が稼働しているサウジアラビア・リヤドへの陸路輸送、更にリヤド・チャーター機による東京までの輸送を準備しています。

【外務省報道発表】

https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/pressit_000001_03431.html

- また、同発表によると、当該出国支援に関する詳細は、今後在留届及びたびレジ登録者の登録メールアドレス宛に送付されます。

サウジアラビアへの入国は、3月3日付け当館からの領事メールのとおりVISAの取得が必要となります。

よって、同計画によりサウジアラビアへの移動を希望される予定の方は、早急にサウジアラビア政府のサイトからeVISAを取得するようお願いいたします。

【サウジアラビア eVISA 取得サイト】

当館で把握している、eVISA取得サイトは下の2つとなります。これまでに把握している情報では、いずれか一方のサイトで申請が不可であった場合でも、もう一方のサイトで申請できる場合があるとのことです。

・ <https://ksavisa.sa/>

・ <https://visa.visitsaudi.com/>

【3月3日付け当館から領事メール】

<https://www.bh.emb-japan.go.jp/files/100987859.pdf>